



令和6年7月号 センターだより

第43号 令和6年6月30日現在

会員数497名（前年同月481名）

男性323名、女性174名



袋井・森地域シルバー人材センター

第27回 定時総会を開催しました

6月14日、月見の里学遊館うさぎホールにおいて、第27回定時総会を開催しました。理事長挨拶、来賓祝辞に続いて、会員表彰が行われ、16名の皆さんが表彰されました。議案も滞りなく承認され、無事閉会しました。任期満了に伴い、理事長・副理事長が新たに選任された理事から選ばれました。

○ 新理事長 寺田志郎さん（袋井市岡崎）

○ 新副理事長 大場 栄さん（森町円田）

ご挨拶は、「いきがい 夏号」に掲載予定です。

総会後には、大塚製薬(株)仲濱陽介さんから「熱中症対策」について、分かりやすくご講演いただきました。

そしてお楽しみ抽選会では21人の方に豪華賞品が当たります。2万円相当の特賞は中司孝志さん(袋井市初越)が獲得！後日、選んでいただいたカタログギフトと共に写真を撮りました。笑顔が素敵ですね。おめでとうございます。

皆さん、令和6年度も引き続きセンターの活動にご理解ご協力をお願いいたします。



表彰者の皆様



理事長挨拶

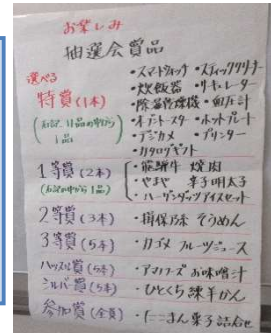


新理事長挨拶



熱中症対策講座

第27回 定時総会	
出席	102人
表決書	243人
委任状	72人
議決権数	417人



特賞：中司孝志さん

熱中症は誰にでも起こり得ます。

自分は大丈夫と思わず、しっかり対策をお願いします

袋井市健康未来課健康企画室リーフレットより

【熱中症にならないために】

◆エアコン・扇風機の活用

体感温度で涼しいと感じる温度に設定し、エアコンや扇風機の風は直接体に当たらないようにしましょう。

◆水分補給

蒸し暑い日には、のどの渇きを感じる前に水分や塩分などこまめに補給しましょう。

◆涼しい服装

通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用しましょう。外出時は直射日光を避け、帽子や日傘を差しましょう。

◆体の冷却

シャワー、保冷剤、冷たいタオルなどで、体を冷やしましょう。

【熱中症になったときの応急措置】

①意識の確認

意識がない、反応が鈍い、言動がおかしい場合はすぐに救急車を呼びましょう。

②安全で涼しい場所へ移動

風通しの良い日陰や、エアコンが効いている室内へ移動しましょう。

③服やベルトを緩め、体を冷やす

皮膚を濡らしてうちわであおいだり、扇風機をかけるほか、首、脇の下、太ももの付け根を重点的に冷やしましょう。

④水分を取らせる

塩分が入ったスポーツドリンクや経口保水液等を少しずつ飲ませましょう。

